

第3学年英語科学習指導案

日時：平成25年10月22日（火）3校時

場所：盛岡市立見前南中学校 3年4組教室

男子19名 女子19名 計38名

指導者：岩間圭一

A L T：Hillary Nofil

1 単元名 My Project 8 伝統文化を説明しよう (SUNSHINE ENGLISH COURSE 3)

2 単元の目標と評価規準

(1) 単元の目標

既習事項を用いて原稿を作成し、盛岡の伝統行事や祭りについて正しく説明することができる。

(2) 単元の評価規準

ア：コミュニケーションへの関心・意欲・態度	・声量やアイコンタクトなど、聞き手を意識して伝えようとしている。
イ：外国語表現の能力	・文章構成を考えてスピーチ原稿を書く。 ・資料を用い、内容が正しく伝わるように発表する。

(3) 単元における言語活動

- ・身近な行事や祭りについて50語程度のスピーチを作り、写真などを用いた Show and Tell で発表する。

3 単元について

(1) 子どもの実態

2年生での My Project5「将来の夢を語ろう」では、自分の考えを相手に伝えたり、3年生では「日本の世界遺産について」グループで発表するなどの活動を行い、「相手に伝える」ということを意識して学習した。

また、3年生ではスキット作りや、インタビュー活動で+αの文を付け足すよう指導してきた。さらに、簡単な Show and Tell などの言語活動において、発音やアイコンタクトなどの表現にも気を付けたり、発表後はお互いに英語で評価しあうなどの指導を行っている。

(2) 学習材について

本単元は既習表現を用いて、地域の身近な行事や祭りについて英語でスピーチ原稿を作り、発表することがねらいである。スピーチのモデルとして、アメリカのハロウィーンを読み、その構成を確認する。そして地域の伝統行事や祭りについて当時の風習や起源・由来など調べたことをもとに、スピーチ原稿を作成する。さらに写真などの資料を使い、Show and Tell で発表するという学習活動の流れである。

学習指導要領の「話すこと」についての言語活動では、「与えられたテーマについて、簡単なスピーチをすること」、そして「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」を指導事項として掲げている。地域の行事について原稿を作成し、それを発表する活動は、日本の文化を英語を使って世界に発信するという本来のコミュニケーション能力を育てるために適した教材である。

(3) 指導について

ハロウィーンの紹介文から原稿の構成を理解させ、それを参考に自分の原稿を作成する。その後、音読練習を十分に行い、プレゼンテーション形式でグループごとの発表につなげ、A L T にベストスピーチを選んでもらい、英文だけでなくすばらしい発表の仕方について共有させたいと考えている。

原稿作成については、あらかじめ資料を提示し、できるだけ既習の表現を使って英文にするよう指導する。発表においてはただ英語を読むという活動ではなく、相手に伝える（声量やアイコンタクト）ことを意識して話すことができるよう指導したい。

4 単元の指導計画と評価計画

時	○ねらい ・ 学習内容	評価規準	評価方法
1	○日米の伝統文化について述べたスピーチ原稿を読んで、その構成や内容を分析する。 ・ 文章読解		
2	○盛岡の伝統文化や祭りの中から1つ選び、その内容を説明するメモを書く。 ・ グループ内で分担 ・ スピーチ原稿作成	イ	活動の観察 学習シート
3	○構成を考えて、スピーチ原稿を完成する。 ・ スピーチ原稿作成 ・ 発表練習	イ	学習シート
4 本時	○前時に作成した英文を整理して原稿を完成し、Show and Tellを行う。 ・ 音読練習（リハーサル） ・ スピーチ発表 ・ 他のグループを評価しあう	ア イ	パフォーマンス テスト Pシート

5 本時について（4 / 4 時間目）

（1）本時の目標

前時に作成した英文を整理して、スピーチ原稿を完成させ、Show and Tell を行う

（2）本時の評価規準

観点	評価規準	評価方法	Bを実現していない学習者への手だて
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	・ 声量やアイコンタクトなど、聞き手を意識して伝えようとしている。	観察 Pシート	・ 音読練習での援助
外国語表現の能力	・ 盛岡の伝統行事や祭りについて、資料を用い、内容が正しく伝わるように発表する。	観察 Pシート	・ 音読練習での援助

(3) 本時の展開

段階	時間	学習活動及び学習内容	留意事項(○) 評価(☆) * 言語活動
導入	10分	<p>0 Warm-up</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本のものを説明する英語を聞いて、それが何か考える。 <p>1 Oral Introduction</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT のスピーチを聞いて、その内容を理解するとともに表現を参考にする。 	
展開	35分	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> 盛岡の伝統行事や祭りをプレゼンテーションしよう </div> <p>2 Today's Goal</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を知る ・伝統行事…チャグチャグ馬コ、盛岡花火の祭典、舟っこ流し、岩手雪祭りを4人で分担 <p>3 Personal Work</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原稿を見ずに発表できるよう、各自練習する。 <p>4 Group Work</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内で自分の分担のスピーチを発表しあい、表現の仕方などを評価しあう。 <p>5 Show and Tell</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループから選抜された生徒が Show and Tell を行う。 ・評価しながら発表を聞く。 	<p>○本時の見通しを持つ</p> <p>○パーソナルワーク</p> <p>○グループワーク</p> <p>○クラスワーク</p> <p>* Show and Tell</p> <p>☆内容が正しく伝わる発表になっているか。(活動の観察)</p>
終末	5分	<p>6 Consolidation</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT にベストプレゼンテーションを選んでもらう。 ・プロGRESSシートで本時の学習活動を振り返る。 	<p>☆ALT の評価</p> <p>☆Pシートへの記入</p> <p>○本時の学習を見直す</p>

(4) 板書計画

Tuesday, October 22	
Today's Goal: 盛岡の伝統行事や祭りをプレゼンテーションしよう	
Warm-up (クラスワーク)	評価について
Speaking (パーソナルワーク)	1, 声量
リハーサル (グループワーク)	2, 発音 (強調、抑揚、ストレス、スピード)
発表 (クラスワーク)	3, 表現の工夫、伝える工夫
学習の振り返り	(アイコンタクト、ジェスチャー、資料提示)